

通 勤 バ ス 利 用 申 請 書

202 年 月 日

_____工区統括施工者
所長様

(申請者) 工区名 _____
区画番号 _____
施工者名 _____ 印

当社は、当社の工事関係者（協力会社や委託業者を含む）に、北東工区統括施工者（会場全体統括施工者）が契約している通勤バスを利用させるにあたり、裏面記載の承認条件を了承のうえ、下記の通り申請します。

記

1. 工 事 名 称	
2. 事 業 主（ 発 注 者 ）	
3. 作 業 施 工 者	会社名： 責任者氏名： 事務所電話番号： 責任者メールアドレス：
4. 連 絡 窓 口	担当者氏名： メールアドレス： 携帯番号：（ ） ー ※作業中に連絡のつく番号をご記入下さい。
5. 作 業 期 間 基本作業時間	202 年 月 日 ～ 202 年 月 日 まで 作業開始（朝礼）時刻 ： 作業終了時刻 ：

以上

※利用開始 30 日前までに提出すること

_____工区統括施工者		
承認者		
所長	担当者	事務



会場全体 統括施工者		
承認者		
所長	担当者	事務

[承認条件]

当社は、万博会場整備に関する工事に従事するにあたり、全体統括施工者が手配する通勤用輸送バスを利用するうえで以下の規則を遵守することを誓約します。

1. 通勤バス利用マニュアルおよび費用負担の考え方に記載のルールに従うこと。従わない場合は利用を停止する場合がある。
2. 工事工程および工事期間中に通勤時間帯にバスを利用する工事関係者数の予定を、所定の書式に記入し工区統括施工者に提出すること。また工事の進捗に伴い変更が生じた場合は所定の書式を更新し、遅滞なく工区統括施工者に報告すること。
3. 月々の通勤バス利用料の請求に対し、必ず所定の期日までに所定の手続きで利用料を支払うこと。
4. 上記工事の関係者が通勤バスおよび乗降場施設（ＡＴＣ施設全体を含む）を破損させる等のトラブルを起こした場合、その問題解決と費用弁済を実施すること。起因者が不明な場合は、対処に要した費用を当月のバス費用請求額に加算し、工事関係者数に応じて全現場で負担する場合があることに同意する。
5. 当社が請け負った工事の作業員や関係者が本誓約書の内容に違反した場合あるいは以下に掲げる事項に該当した場合、通勤バスの利用を制限されても異議を申し立てない。
 - 1) 暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係者、暴力団関係企業又は総会屋等その他の反社会的勢力の関係者であると認められる合理的な理由があるとき
 - 2) 暴力的な要求行為、不当な要求行為、取引に関して脅迫的な言動若しくは暴力を用いる行為又はこれらに準ずる行為を行ったとき
 - 3) 風説を流布し、偽計を用い若しくは威力を用いて、工事の事業主または請負会社及び関係者に対し信用を毀損し、業務を妨害する行為又はこれらに準ずる行為を行ったとき
 - 4) 工事に関連する情報（図面や写真または動画や音声などの各種記録データを含む）を、各種ソーシャルネットワーキングサービス（ＳＮＳ）やネット掲示板等に掲載したとき、または、上記各種記録データを書面等の現物を用いて掲示または配布したとき
6. 運行の安全が確保できない交通状況等（天災を含む）、統括施工者が一時的に通勤バスの運行中止その他の措置を取り通勤バス利用に支障が生じたとしても、これによる損害賠償請求等を行わない。
7. 通勤バスの運行計画は工区統括施工者間で協議のうえ決定されるものであり、個別の現場の要望に応じて変更するものではないことを理解し、決定されたバス運行計画に従い通勤すること。

以上